

タカノ株式会社

INTERVIEW

技術系(研究開発系)

新井 徳道さん

あらい のりみち

人事部付 信州大学大学院派遣

筑波大学大学院 数理物質科学研究科 物性・分子工学専攻卒



本社

産学共同による開発と人材育成に力を注ぎ、事業の多角化で製造業から創造業へ

当社のポイント

来年で創業70周年を迎える当社は、精密パネの製造を原点に、今ではオフィスチェアやエクステリア製品、健康食品、そして先進のエレクトロニクス技術を駆使した画像処理検査装置等の開発・製造へと業容を広げました。さらに、今後の需要が見込める福祉・医療機器の開発・製造など手掛け、今では6つの事業分野を展開しています。これら事業は全て既存のコア技術をベースに市場ニーズを的確につかみ、「産学共同研究」によるアウトソーシングで技術・開発力を高め、常に新しい製品の開発にチャレンジしてきた結果です。

こうした実績は、会社の基本理念である「人を大切に」「社員の成長＝企業の成長」という企業風土が根付いているからにはかなりません。競争力の源は人材です。これからは人も財力も注ぎ、タカノならではの展開力でチャレンジし続けます。

心身共に元気で、常に前向きに行動できる若さに期待

採用のポイント



人事部 部長 高嶋 厚さん

学部に限らず、新卒の魅力は何といつても「若さ」です。常に問題意識をもち、元気で何事にもアグレッシブに挑戦していく前向きな姿勢が必要です。そして、何か問題にぶつかったときは自分なりに方策を見出し、解決に向けて努力できること。また、仕事は一人ではできません。理解する力、伝える力はどうな場面でも必要になるので、仲間やお客様とのコミュニケーションをしっかりとることも大切です。

理系採用でいえば、専門分野の勉強をしてくるので、「自分なりにこれだけは自信をもってやってきた」「自分なりにつかんできたもの」など自分の強みを是非アピールして欲しいと思います。また、チームワークが必要なサークルや団体に属して活動してきたこと、バイトで苦労したときは、どう切り抜けてきたかなども含め、色々話を聞きたいと思っています。

どんな経緯で大学院に行き、そこでは何を開発しているのですか。

現在はどんなお仕事をしていますか。
今年の4月に入社し、入社前・後の研修、工場実習や他企業の新入社員の方々との合宿研修などの新入社員教育を経て、6月より現在の業務として信州大学大学院にて主に光物性分野の基礎的な研究開発に取り組んでいます。10月には社会人特別選抜区分で博士課程に入学し、大学院での研究が現在の業務の大部分です。松本キャンパスに通っているのですが、上伊那郡宮田村と距離的にも離れがちですが、少なくとも月一回は会社とのミーティングを行い、研究の進捗や研究分野に関する最新の技術等の情報を報告するようにしています。

当社には多角化展開により経営を拡大してきた歴史があります。その流れを汲んでタカノの今後の事業となりうる技術分野を模索して行くべく、大学院に派遣されることになりました。当社の多角化展開は、私が当社に魅力を感じた点の一つでもあり、将来的には何らかの形で新規事業に携われればと期待してはいたのですが、まさか入社早々にこのようなことになると思ってもいませんでした。
派遣に際しては学生時代の専攻を考慮してもらったと思いますが、まったくの延長線上というわけではありません。ただ、学生時代に研究に取り組んできた経験は必ず生きてくると思います。財産として今後の自分につなげていきた

いですね。

仕事のやりがいと今後の夢を教えてください。

私のような新人にもチャンスを与えてくれた会社、また、大学との共同開発という恵まれた研究開発環境にはとても感謝しています。博士課程の研究では、注目されるような工夫を常に考えながら取り組みたいと思っています。そして最終的には、会社に具体的な新規事業の案を提案できるように頑張りたいですね。研究はうまくいけば努力した分が成果として実感しやすいと思うので、それはやりがいにもなりますね。
新入社員にして新規事業展開に携われるなんてすごいチャンスだと思います。期待感と同時に責任感やプレッシャーもあります。一杯努力していきこうと思います。

これまでのキャリア

平成22年4月入社
4月入社→新入社員研修→6月より信州大学大学院研究生→10月より同博士課程入学

ミニアンケート

- オフの過ごし方** あまり家にはいずに、どこかへ出かけていることが多いです。
- 大切にしている言葉** 物は考えよう。最後までやり抜く。礼儀を忘れない。
- 学生時代の思い出** 長期休みにサークルの仲間と旅行したこと(ペルー、屋久島等)。

1日のタイムスケジュール

- 9:00 出勤。メールチェックなど。
- 9:30 研究室のコーヒータイム。
- 10:00 研究のための勉強。資料や文献の検索。
- 12:00 学食にて昼食。
- 13:00 研究テーマに関する実験。
- 17:00 データ整理、実験結果のまとめ。ミーティング発表用の資料作り。実験中に気になったこと、わからなかったことなどあれば、その勉強。
- 19:00 退勤。

詳細・応募 [リクナビ2012へ](#)

取材メモ

挑戦しつづける展開力

時代のニーズに合わせ、ニッチの分野で工夫しながら常に次の分野へ挑戦し続けている展開力がとても魅力的でした。その展開力は勉強するチャンスが平等にあり、やりがいを持ってのびのびと働ける雰囲気からくるのだと思いました。(山崎 真由香)



<参加者>
山崎 真由香
小松 潤哉
照屋 智美

COMPANY DATA

事業内容：画像処理検査装置等のエレクトロニクス、椅子等のオフィス家具、ユニット(ばね)、エクステリア、福祉・医療機器、健康食品関連
設立：1953(昭和28)年
代表者：代表取締役社長 鷹野 準
資本金：20億1,590万円(東証1部上場)
売上高：139億9,900万円(2010年3月期) 連結
従業員数：542名(男415名、女127名)
事業所：本社/宮田村、工場/伊那市・宮田村・駒ヶ根市・横浜市、事業所/函館市、営業所/東京都・横浜市・大阪市

■ 問い合わせ先
〒399-4301 上伊那郡宮田村137
人事部人事課/森田、上田
TEL.0120-026-585 (フリーダイヤル)
E-mail: saiyo@takano-net.co.jp
URL: http://www.takano-net.co.jp/